

文部科学大臣賞

クイック水素ガス検知センサーの開発 – シーズイノベーション型技術移転 –

● 受賞者

原田 修治

新潟大学工学部 教授

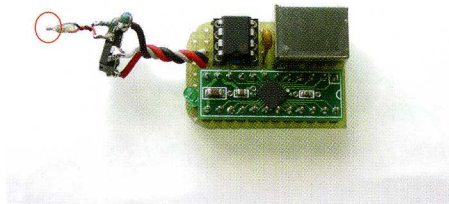
結城 洋司

株式会社新潟ティーエルオー 代表取締役社長

株式会社テクノリンク

● 受賞理由

世界初の起電力変化（EMF方式）を利用し、瞬時に大気中の水素ガスを検出するセンサーであり、検出速度、チップ化、選択性、寿命、製造コストの面で、従来製品に比しはるかに高いパフォーマンスを有する。新潟大学の原田教授による基礎研究成果を株式会社新潟ティーエルオーが見出し、地元企業である株式会社テクノリンクとライセンス契約を行って、製品化に成功。地域における大学の技術移転に関する産学連携の推進事例としても評価。今後、水素燃料電池需要の拡大が予想される中、本センサーの市場への貢献が有望視される。



クイック水素ガス検知センサー
(最先端部 0.1秒以内で水素漏れを検知)